聞かせてください

- ◆あなたの身体は、今、どのような状態ですか?
- *こころが苦しいと感じていますか?
- ◆今、どのようなケアを受けていますか?
- ◆今後、どのようなケアを受けたいと考えていますか?
- ◆日常生活でお困りのことはありますか?
- *小配していることはありますか?

入院中の患者さまとご家族の方へ

緩和ケアチームのご案内

緩和ケアチームは患者さんやご家族が 抱えるつらさや心配事を 緩和できるようにお手伝いします

> 小牧市民病院 緩和ケアセンター

緩和ケアとは



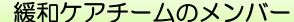
がん治療の初期段階から、がん治療と一緒に受ける医療です。 緩和ケアについて考えるタイミングは、「早すぎる」ことも 「遅すぎる」こともありません。

診断された時、治療中など時期にかかわらず、いろいろな症状や療養上の問題に対して、解決できるように主治医・病棟スタッフとともに支援していきます。

患者様ご本人だけでなく、ご家族のつらさや心配事に対しても お手伝いします。

「緩和ケア」について考えたくない時は、考えなくてもかまいません。人間は、体力や気力が減ると、考えることができなくなります。 じっとしてエネルギーを蓄える時間が必要な時もあります。 一人で抱え込むより周囲の医療スタッフやご家族に相談することでつらさが軽くなることもあると思います。 そんな時はいつでも声をお掛け下さい。







- ■痛みなどのからだのつらい症状を緩和⇒医師・看護師
- ■気持のつらさなど心の症状を緩和⇒医師・臨床心理士
- ■お薬の詳しい説明や、内服方法の相談を受ける⇒薬剤師
- ■お食事について相談を受ける⇒管理栄養士
- ■日常生活の動作方法の相談や練習を行う⇒理学療法士
- ■経済的な問題、在宅療養の支援、転院についての相談を受ける ⇒ソーシャルワーカー

その他必要に応じて様々な職種と連携し対応させていただきます

緩和ケアチームの支援を受けるには

緩和ケアチームの活動は、患者様の主治医の依頼を受けて始まります。

つらい症状や心配事がある方、または話を聞いてみたい方は、主治医もしくは病棟看護師にご相談下さい。

緩和ケアチームの介入時は「緩和ケア診療加算」が入院費に加わることを御理解下さい。

- ★対象は入院中の患者様とご家族になります
- ★外来通院中や他院通院中の患者様は、主治医へご相談ください